

2 特定中山間保全整備事業及び農用地総合整備事業

○ 特定中山間保全整備事業等の事業実施完了後の評価

【第1-2-(3)】

要 旨

令和元年度は、2区域(南富良野区域、美濃東部区域)の完了後の評価を実施し、1区域(邑智西部区域)の完了後の評価に係る調査業務(社会経済情勢の変化等に関する基礎的資料の作成を含む。)を実施した。

(1)-1 完了後の評価

前年度までに、基礎的資料作成を行った2区域について、技術的・専門的な知見を有する者で構成される技術検討会の意見を含む評価結果をとりまとめ、令和元年8月末に公表した。

1. 南富良野区域(特定中山間保全整備事業)

- ①関係市町村 北海道空知郡南富良野町
- ②総事業費 24億8,400万円(うち、農業部門は21億9,400万円(決算額))
- ③工 期 平成20年度～平成24年度
- ④事業内容 区画整理571ha、暗渠排水5ha、除礫21ha、農業用用水施設27km
林地転換2ha、鳥獣害防止施設96km
森林整備(水源林造成94ha、分収育林173ha)

本評価は、林業部門(水源林造成、分収育林)を除いた農業部門を対象として行っている。

完了後の評価結果の概要

本事業により農用地、農業用用水施設及び鳥獣害防止柵が一体的に整備されたことで、農業生産性の向上が図られるとともに、経営規模の拡大や農業後継者の育成・確保が図られており、全国有数の産地であるにんじん・ばれいしょを中心とした大規模畑作営農の持続的発展に寄与している。

また、加工用ばれいしょの作付面積の拡大や生産性の向上が図られたことで、ポテトチップス等の原料生産基地としての機能が強化され、地域雇用の創出など地域経済の活性化に寄与している。



区画整理(にんじん作付状況)



農業用用水施設(給水栓)



鳥獣害防止施設

2. 美濃東部区域(農用地総合整備事業)

- ①関係市町村 岐阜県関市、中津川市、恵那市、郡上市、下呂市、加茂郡白川町、東白川村
- ②総事業費 394億8,700万円(決算額)
- ③工期 平成10年度～平成24年度
- ④事業内容 区画整理122ha、暗渠排水33ha、客土2ha、農地造成4ha
農業用道路23km

完了後の評価結果の概要

本事業の実施により、区画の整形・拡大や排水不良等のほ場条件が改善されたことで、農作業の効率化や黒大豆、トマト等の収益性の高い作物の作付により農業生産性の向上が図られている。

農業用道路は、農産物の集出荷に利用され、輸送時間が短縮するとともに、農事組合法人等による広域的な農地利用等の改善が図られた。また、森林施業地までの作業員の移動や木材運搬等に利用されるとともに、地域住民の通勤、通学や買い物などに利用され、地域住民の利便性の向上に貢献しているほか、災害等の非常時には別ルートとして活用されるなど地域住民の安心感の醸成にも寄与している。

農村景観に配慮して整備した橋立団地の「坂折棚田」では、棚田オーナー制度による農業体験、農業用道路の沿線では茶摘み体験等が行われており、農村地域と都市住民の交流に寄与している。



区画整理(道木中央団地)



トマト栽培状況(黒川団地)



農業用道路(2工区)

(1)－2 技術検討会委員

令和元年度事後評価 技術検討会の委員

氏名	専門分野	所属等
浅野 耕太	環境経済	京都大学大学院 人間・環境学研究科 教授
飯田 俊彰	農業土木	東京大学大学院 農学生命科学研究科 准教授
橋本 禅	農村計画	東京大学大学院 農学生命科学研究科 准教授
【南富良野】 岩永 かずえ	地域振興	JAふらの 理事
【美濃東部】 後藤 展子	地域振興	株式会社 菜っちゃん 代表取締役

(2)－1 完了後の評価に係る調査(邑智西部区域)

完了後の評価に係る調査

事業による地域の変化を捉えるため、各種計画や営農状況等を関係県、関係市町、JA及び農家等へヒアリング調査を行い、整備した農用地や農林業用道路の利用状況、効果の発現状況等を把握するため、受益者及び一般の方にアンケート調査を実施した。

整備した農用地の作付状況を把握するため、春と秋の2回作付調査を実施、農林業用道路の一般交通の通行量を把握するため、交通量調査(平日、休日の2日間)を実施した。

これらの調査を基に、社会経済情勢の変化等に関する基礎的資料を作成した。

1. 邑智西部区域(特定中山間保全整備事業)

- ①関係市町 島根県浜田市、江津市、邑智郡邑南町
- ②総事業費 128億1,100万円(うち、農業部門は98億900万円(決算額))
- ③工 期 平成19年度～平成25年度
- ④事業内容 区画整理39ha、暗渠排水80ha、客土22ha、農業用排水施設21.2km
ため池整備1箇所、林地転換1ha、農林業用道路9.1km
鳥獣害防止施設12.3km
森林整備(水源林造成60ha、分収育林31ha)

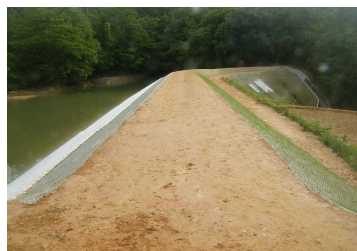
本調査は、林業部門(水源林造成、分収育林及び農林業用道路の林道分)を除いた農業部門を対象として行っている。

完了後の状況

- ①区画整理、暗渠排水、客土を実施したことにより、区画の整形・拡大や排水不良の改善等が図られ、農業機械による作業効率が向上し、営農労力の軽減が図られている。
- ②農業用排水施設の整備により、用水が安定して供給できるようになるとともに、水路等の維持管理の省力化が図られている。
- ③農林業用道路は、山間部を横断し広域農道と接続することで、江津市と邑南町を結ぶ新たな流通網が形成され、白ねぎ等の野菜や木材、乳製品等の農林畜産物の輸送時間の短縮が図られている。



区画整理(上大貫団地)



ため池整備(夫婦ため池)



農林業用道路(3工区)